

08/26 - 09/01

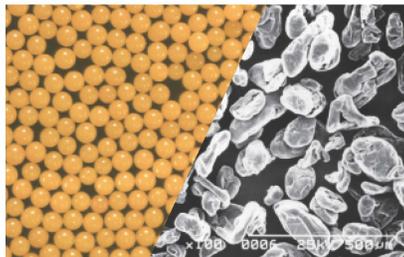
大阪ヘルスケアパビリオン
「リボンチャレンジ」



植物由来の環境配慮型
樹脂で、地球に優しい
ギア製品を提案



環境配慮型ギア



フェノール樹脂を球状化したLPS (左) とGPS



粉末レゾール樹脂 (光学写真)

約250件の特許件数を誇るフェノール樹脂のパイオニア

1924年に、リグナイト工業所として創業した時から当社がこだわってきたのは、プラスチックの中でも最も古い歴史を持つフェノール樹脂で、長くフェノール系合成樹脂とそれを用いた製品づくりを展開しています。

同社の強みは、顧客のニーズに少量多品種で個別対応できるほか、開発から製造、販売、アフターフォローまでを一貫して担っていることにあります。100年の歴史の中で培われた高い技術力は約250件の特許取得数にも表れています。

最近では、同社独自の技術で黒鉛-フェノール樹脂複合材料(GPS)やフェノール樹脂被膜炭素繊維(CFPS)などの原料化を実現させたほか、HSBプロセスという新たな成型法を確立。研究開発型企業として、社会のニーズに応え続けています。

フェノール樹脂由来の炭素化物を用いた全固体電池を紹介

大阪・関西万博で当社が提案する技術は、現在、大阪産業技術研究所と共同研究中のテーマである「フェノール樹脂由来の炭素化物と、それを用いた全固体電池」です。これまではフェノール樹脂を成形した製品作りを行っていましたが、球状にしたものを蒸し焼きにして炭化したものが活性炭になっており、電池材料として用途を開発できるのではと考えたのが発端です。従来の電池材料の黒鉛と比べて純度が高いため品質が安定し、コントロールしやすいのが特徴です。会場では、電池のモジュールと、この電池で動くプラレールなどを展示するほか、パネルや動画を使って炭素化物・全固体電池の特徴や、全固体電池がさまざまなデバイスの電池に置き換わることをわかりやすく紹介します。

植物由来の環境配慮型製品で カーボンニュートラルへの取り組みを訴求

化学製品を扱ってきた当社ですが、100年前の創業時には原料の一部に天然由来のものも使っていました。現在、当社では独自の技術で植物からリグニンだけを抽出することに成功。そのリグニンとフェノール樹脂を組み合わせた「リグニンフェノールハイブリッドギア」を開発中で、当社ではこうした環境配慮型ものづくりを具体的な試作品を紹介することで、カーボンニュートラルへの取組を訴求します。

企業概要

所在地 〒592-8331
堺市西区築港新町2-5

TEL 072-243-1524

設立年 1934年 (創業は1924年)

資本金 1,000万円

従業員 76名

公式サイト

さかشير



代表取締役社長
呉 美恵子 さん

歴史あるフェノール樹脂が未来にも大切なことをお伝えしたい

大正時代から日本でいち早く当社が着目し、製品作りに関わってきたフェノール樹脂は今日の暮らしに欠かせないばかりか、未来にあっても大切なものであることを国内外のあらゆる方に知っていただきたいと思っています。そして当社の開発型ものづくりには多くの業種の方が携わっていることも理解してもらえたらと考えています。

さらに今年(2024年)、創業百周年を迎え、101年目の節目の年に大阪・関西万博に出展できるのは、当社の従業員たちにとっても記念になりますし、誇りに思えることかと思っています。

事業内容

工業用プラスチック製品製造業

主な取引先 (納入先)

炉材関連メーカー、鑄造関連メーカー、鉄鋼工作関連メーカー

主な製品・サービス等

鑄造および耐火物用のフェノール樹脂、フェノール樹脂成形品の販売